年　組

小学校国語「たしかめよう」（三・四年用）

江戸町小学校では、かまぼこ工場の見学で学習したことを、レポートにまとめています。

「まとめ：工場見学を終えて」には、【工場長さんのお話】を聞いて一番心にのこったことを書いています。　　　ア　　　に入れるのに、ふさわしいないようをあとのじょうけんに合わせて書きましょう。

〈じょうけん〉

○ 安全で安心なかまぼこを作るくふうを【工場長さんのお話】から二つ取り上げて書くこと。

○ 書き出しの言葉に続けて、四十字より多く六十字までの文字数で書くこと。

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| た | と | え | ば | 、 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  | 40字 |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | ６0字 |

ア

まとめ：工場見学を終えて

　工場長さんのお話を聞いて、一番心にのこっているのは、おいしいかまぼこを作ることはもちろんですが、安心して食べてもらえるかまぼこを作ることに気をつけているということです。工場では、安全で安心なかまぼこを作るくふうがされています。

たとえば、

　さらに、工場から出た水などをそのまま流さないようにして、地いきのことも考えて商品づくりをしていることがわかりました。

　かんきょうを守る取組については、きょう味がわいたので、これから調べてみたいと思います。

私たちは、みなさんにおいしいと言っていただけるかまぼこを作ることをめざしています。また、おいしさだけではなく、安全で安心なかまぼこを食べていただくために、さまざまなくふうをしています。

一つは、白い作業服やぼうし、マスクを着用していることです。白い作業服は、よごれが目立つので、よごれたらすぐに取りかえるようにしています。

もう一つは、できあがった商品だけではなく、と中でもけんさをしていることです。ざいりょうの魚のすり身のけんさ、練りあがったすり身のけんさ、できあがった商品のけんさをしています。

長崎県は、かまぼこをたくさん食べている県です。その長崎県で、日本一のかまぼこと言っていただけるように、これからもおいしいかまぼこを作っていきたいと思っています。また、工場から出た水などは、そのまま流さないようにしています。

これからも、地いきのかんきょうのことも考えた商品づくりをしていきたいと思います。

【工場長さんのお話】

　小学校国語【たしかめよう】（三・四年用）解答例・採点要領

〈採点要領〉

〈正答例〉

・たとえば、白い作業服やぼうし、マスクを着用したり、できあがった商品のけんさだけでなく、と中でもけんさをしたりしています。（六十字）

・たとえば、白い作業服などを着用したり、商品ができるまでに何度もけんさをしたりしています。（四十四字）

このように、どちらも「あ、い、う、え、お」にほかの点や文字を加えることで五十音を表わすことができます。（五十一字）

◇工夫について、【工場長さんのお話】の中の以下の内容を取り上げて書いていれば正答とします。

　①白い作業服などを着用している

　②検査を複数回している

◇誤字・脱字については、今後の指導に生かすこととし、評価には含みません。

◇この記述は「レポートという限られた枠の中で考えを示す」という力を見ますので、字数が不足しているもの超過しているものについては、不可とします。